

おおつち町を「ミニミニシリコンバレー」へ



一般社団法人

KAI OTSUCHI

一般社団法人 KAI OTSUCHI とは

KAI OTSUCHI は岩手県 上閉伊郡 大槌町と大学の連携協定から生まれた一般社団法人です。

2012年8月に設立し、iPhone用スマートフォンアプリケーションの開発、Web制作、3D CADなどのICT関連事業を行なっています。

また一般社団法人として地域活性化を事業目的とし、ICT関連の地域人材育成も事業の一つとしています。

社名のKAI(カイ)には、「会」「海」「権」の意味を込めています。

[iOS アプリ開発]

～使いやすさと機能性を兼ねそなえたアプリ開発～

- 企画・開発・デザイン、リリース
- ICT人材育成と雇用の創出

[Web 制作]

～目的に応じた、効果的なWeb戦略をご提案～

- ホームページ作成、リニューアル
- 企画・デザイン

[3D CAD]

～コンピューター支援設計～

- 土木系3DCAD
- CIM
- AUTODESK トレーニングセンター



設立から現在

2012年
7月

大槌町と大学が連携協定を結ぶ。

2012年
8月

設立。

2013年
5月

大槌町からの緊急雇用事業委託を受け新規 5 名を雇用し（うち大槌町民 4 名）ICT 関連技術者として育成。
従業員数 7 名（緊急雇用含む）。

2014年
4月

緊急雇用の契約期間（1 年）を終了した 5 名を雇用。
新たに緊急雇用事業委託を受け新規 3 名を雇用。
ニッセンと連携しマーケティングノウハウをプラスした、アプリ開発人材の育成を開始。

2015年
4月

緊急雇用の契約期間（1 年）を終了した 3 名を雇用。

2015年
6月

現在 10 名雇用し 20 代～50 代の男女が活躍中。
（男性 5 名：女性 5 名…うち子育て中の女性は 4 名）
フルタイム 5 名、パートタイム（9:00～16:00）5 名。
（子育て中の女性が働きやすい時間帯を考慮した雇用契約）

当社スタッフの半数は女性エンジニア。子育て中のママさんエンジニアが多いのが特徴です。女性に優しい雇用形態で未来の企業のありかたを提案できる会社でありたいと考えています。

iOS アプリ開発実績

「Leaf の京都カメラ」 (2013 年 7 月)



株式会社リーフ・パブリケーションズ (京都府京都市中京区) と連携したカメラアプリです。

フレーム・スタンプ・ラクガキ機能、また Facebook、Twitter への連動、iPhone 本体を振って写真が撮れる機能があります。フレームには、京都タワー・清水寺・下鴨神社・伏見稲荷大社・平安神宮など京都の観光名所があり、京都を連想させる オリジナルのスタンプと合わせて楽しめます。言語環境は外国人にも楽しんでいただけるよう英語にも対応しています。

「うめ屋の福岡カメラ」 (2013 年 10 月)



有限会社うめ屋 (福岡県福岡市) の 福岡観光カメラアプリです。

福岡名物博多明太子など、福岡を連想させるフレーム・スタンプを備えています。

撮影した写真へのフレームスタンプ・ラクガキ機能、また Facebook, Twitter への連動、iPhone 本体を 振って写真が撮れる機能があります。

言語環境は外国人にも楽しんでいただけるよう英語にも対応しています。

「よこはまガイド絵本」 (2014 年 1 月)



横浜市主催のアプリコンテスト『YOKOHAMA UPS!』で最優秀賞を受賞。

ジャパンハウジング株式会社 (神奈川県横浜市) の、異国情緒たっぷりの港町横浜 (YOKOHAMA) を舞台にした読み聞かせ絵本アプリです。

新横浜駅を始まりとして、横浜橋中華街、山下公園・横浜マリンタワー (インド水塔)、象の鼻パークみなとみらい・赤レンガ倉庫、横浜中華街・横浜媽祖廟、カトリック山手教会、三溪園、横浜ベイブリッジなど 8 カ所の横浜観光スポットを楽しい音楽と共に、お友達と一緒に観光する事が出来ます。

「We Blendish」 (2014 年 1 月)



渋谷の英会話教室ウィーで人気の学習教材をアプリ化しました。

3つのステップで、自然と英語が話せる英会話学習アプリです。ユニットそれぞれのテキスト・音声再生機能を内蔵しています。文章中の言語が英語のみ、または日本語のみの場合には、タップした部分に対応する翻訳が表示されます。

「I(あい)-斑鳩町・観光防災ナビ-」(2014年4月)



奈良県斑鳩町公式アプリ

歴史まちづくりシミュレーション及び、災害対策要素などを盛り込み、あらゆるユーザーに楽しんで斑鳩町を知っていただくアプリです。

株式会社アーティフィス(大阪)がメイン開発を行い、震災ノウハウのまとめ・避難所ナビゲーション開発の一部を作成しました。

「天王寺×真田幸村観光ガイド」(2014年9月)



天王寺真田幸村博公式アプリ

2014~2015年と開かれる天王寺真田幸村博にあわせて、天王寺の有名な観光地や商業施設から、地元の人も知らないような穴場、真田幸村ゆかりの地などを紹介する同博の公式アプリです。

イベントと連動して、カメラアプリコンテストを行いました。

「水戸のこと」(2015年4月)



茨城県水戸市公式アプリ

「水戸に暮らし、水戸を愛する」人々を魅力的に紹介するサイトと連携したアプリです。

水戸の魅力に出会えるガイド「ちょっと立ち寄ってみたい」と思えるスポットを発見し、ルート案内でスムーズにナビゲートします。

主に当社で開発した緊急ナビは、東日本大震災でのノウハウを生かし、通信網やGPSが使えない状況でも、コンパス機能を使い、最寄りの避難所までの距離と方向をナビゲートするものです。

「おおつち Oh! TSUCHI! 大槌町観光アプリ」(2015年)



岩手県上閉伊郡大槌町公式アプリ

大槌町による、大槌町内外へ情報発信するためのアプリです。

大槌町内の観光スポット・イベントの紹介、目的地への案内機能、町内を運行するバスの案内機能があり、また非常時のために避難所への誘導機能がついています。避難所への誘導機能は通信網やGPSが使えない状況でも、コンパス機能を使い、最寄りの避難所までの距離と方向をナビゲートするものです。

大槌町で活躍する人を紹介するページがあり、更新は大槌町内の学園生に取材編集してもらい更新していく予定です。

3D CAD 制作実績 (CIM※)

「大槌町復興計画 3D イメージ」(2014 年 4 月～)

3次元 CAD ソフトを使用し大槌町復興計画を3Dイメージ化しました。

復興計画を可視化することにより、今後の復興計画の検討材料、住民との合意形成のツールとして活用されています。

大槌町の復興計画 3D イメージは刻々と変化する状況をモデルに反映させながら、常に最新の計画モデルを維持・管理を行っています。



大槌町の復興計画 3D イメージは専用 Web サイトから閲覧可能です。

大槌町役場 Web サイトにもリンクがあります。



<http://otsuchi-cim.com/>

※CIM (シム) は「コンストラクション・インフォメーション・モデリング」の略称です。海外、とくにヨーロッパではベルリンなどが3Dモデルを作った事例があります。国内でも3Dモデルを作った事例はいくつかあります。土木の分野において、コンピュータ上に建造物の3Dモデルを構築して、それを基に計画、設計、施行、維持管理を効率的に行なえるように、全ての情報を関係者が共有して作業を進めていく手法のことです。

今後の展開

ICT 教育で産業をつなぐ＝「第六次産業のまち大槌」

ICT のまちは多いが、ICT を学べるまちは世界でもまだあまり例がありません。

ICT 教育により大槌町の ICT リテラシーが向上し、様々な産業が ICT でつながるまち「第六次産業のまち大槌」へ。過疎化が進む大槌で ICT を活用し新たな産業を生み出すことによるまちおこし。これは他の自治体も出来るノウハウになると考えます。

震災復興だけではない、これからの日本のモデルとなるために

地域人材による ICT 企業の起業支援、ニアショア開発の地としての大槌ブランドの形成支援を段階的に展開し“ICT 教育といえば大槌町”と誰もが頭に思い浮かぶ、ミニミニシリコンバレーのまちを目指します。

一般社団法人 KAI OTSUCHI

役員	理事長	■	■
	理事	■	■
	理事	■	■
	監事	■	■
従業員		10名（パートタイム5名）	
会社創立		2012年8月17日	
事業内容		スマートフォンアプリケーションの作成 Web制作などのIT関連事業 地域人材によるIT企業の起業支援 ICT関連サービスの提案および提供	



一般社団法人

KAI OTSUCHI

KAI OTSUCHI General Inc. Association

〒028-1102 岩手県上閉伊郡大槌町 赤浜 1-3-23

TEL / FAX : 0193-41-2400

E-mail : info@kai-otsuchi.com

<http://www.kai-otsuchi.com>